

令和元年度

決算

歳入 **77** 億3233万9千円  
▲4億1138.7千円

歳出 **73** 億5799万7千円  
▲3億5351.9千円

町のおさいふをのぞいてみよう /

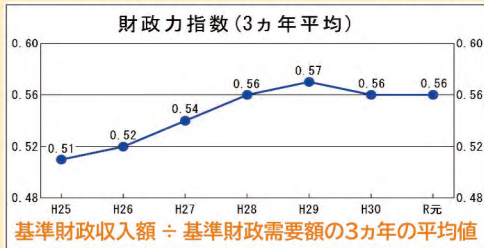
## 数字で見る 町の財政健全度



### 余力【財政力指数】

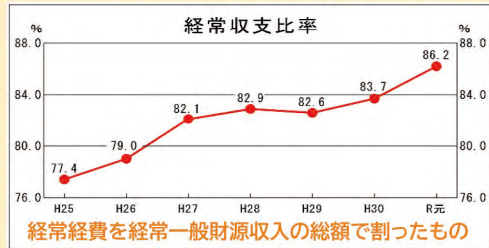
財政力の強さを図る指標。  
数値が高いほど、政力が強いことを示しています。

**0.56**  
(前年比増減なし)



### 弾力【経常収支比率】

数値が低いほど、弾力性があると云えます。**86.2%**  
(前年比2.5ポイント上昇)



### 自立力【自主財源比率】

地方税、使用料および手数料など、地方公共団体が自主的に収入とすることができる財源の比率。

**49.1%**  
(前年比4.3ポイント減)

### 借金【公債費負担比率】

公債費(町債の元金返済や利子支払いなど)が一般財源に占める割合。

**7.3%**  
(前年比0.1ポイント減)

### 【実質公債費比率】

一般会計が負担する公債費とこれに準じる額の大きさを数値にしたもの。

**4.9%**  
(前年比0.7ポイント減)

### 【連結実質赤字比率】

全ての会計の赤字・黒字を合算し、町全体としての赤字の程度を指標化したもの。

**該当なし**  
(前年比と同じく赤字なし)

### 【実質赤字比率】

一般会計の赤字の程度を指標化したもの。

**該当なし**  
(前年比と同じく赤字なし)

### 【資金不足比率】

公営企業会計の資金不足額の事業規模に占める割合を示したもので、数値が低いほど健全とされます。

**該当なし**  
(前年比と同じく資金不足額なし)

### 【将来負担比率】

一般会計が将来負担すべき実質的な負債を指標化したもの。

**該当なし**  
(前年比と同じく赤字なし)

歳入、歳出とも、  
前年度総額より減少

特徴 **1**

前年度(平成30年度)に都市計画道路整備事業等の大型事業があったことから、歳入総額が前年度比5.1%の減少。歳出も前年度比4.6%の減少となりました。

普通建設事業費が減り、  
繰出金が増額

特徴 **2**

前年度に都市計画道路整備事業、おっこと亭改修工事、コミュニティ・プラザの空調・照明工事などがあったことから普通建設事業費が45.6%の減額となった一方、他会計への繰出金が前年度比39.2%増加しました。

## 令和元年度の財政状況 … 「健全です！」

財政力の強さを計る指標

「**財政力指数**」は、普通交付税の算定上、基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合をあらわし、数値が高いほど財政力が強いことを示しています。富士見町の数値は、昨年度と同じ0.56ですが、過去5年間の推移では、微増傾向です。また、過去5年間、県内の町村平均よりも良好な数値を保っています。

健全化指標

では、いずれの指標とも国の基準を下回っており、財政健全化に向けて国の関与を受けるレベルにはありません。**経常収支比率**が前年度比2.5%増加し、86.2%となりました。一部事務組合負担金の増などが影響しており、今後財政の硬直化を招かないよう注視が必要です。



一目瞭然！  
富士見町の  
財政状況